



ユーザーガイド

イヤホン

EP-E30A

JA

目次

お知らせ 4

本説明について	4
商標などに関するお知らせ	4
本機の取り扱いについて	6
本機の充電機能について	6
セーフリスニングについて	7
ずっといい音で聴くために	7
安全な環境・場所で	8
音量に注意	9
ときどき耳の休憩を	10

本製品の概要 11

本製品の特長	11
付属品一覧	12
本体の各部名称	13

装着する 14

イヤホンを装着する	14
イヤピースを交換する	15

電源の操作 16

本体を充電する	16
電源を入れる	17
電源を切る	18
バッテリーの残量を確認する	19

接続 20

Bluetooth機器を登録する（ペアリング）	20
Bluetooth機器と接続する	22

Bluetooth機器との接続を解除する	23
使用中の操作	24
音量を調節する	24
音楽を聴く	25
電話を使う	26
スマートフォンの音声アシスタント機能を使う	27
設定する	28
イヤホン/ヘッドホン用アプリについて	28
本機の設定一覧（メイン画面）	29
本機の設定一覧（メニュー）	30
音量に合わせて音質を自動調整する	32
自動スタンバイ時間を設定する	33
本機のファームウェアを更新する	34
困ったときは	35
最初にご確認ください	35
音が聞こえない	36
電源が入らない	37
充電できない	38
Bluetooth機器と接続できない	39
操作や再生ができない	40
音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる	41
解決しない場合は（サポート窓口）	42
資料	43
主な仕様	43
主な操作一覧	44
本機的主要インジケータ表示、音声ガイド一覧	46

お知らせ

本説明について

商標などに関するお知らせ

本説明に使用する商標は、次のとおりです。



Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Android™、Google Play™

Android、Google Play は、Google LLCの商標または登録商標です。

App StoreSM

App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Siri®

Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

本説明の記載内容に関するお知らせ

- 本説明は以下の方を対象としたユーザーガイドです。
 - 本機をお使いになる方
- 本説明では注意事項などを以下のように分類しています。

-  **警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

-  **注意**

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

- **注意**

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

- **お知らせ**

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- 本説明に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- 本説明に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

本機の取り扱いについて

本機の充電機能について

本機の内蔵リチウムイオン電池は消耗品です。より長持ちさせるために、次の点にご注意ください。

- 長期間使用しないと、電池の持続時間が短くなることがあります。その場合は、何回か充電と放電を繰り返してください。
- 長期間使用しなかった場合、充電時間が長くなる場合があります。
- 長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、電池の交換時期です。交換については、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

セーフリスニングについて

ずっといい音で聴くために

音楽を末永く楽しむためには、耳への思いやりが欠かせません。

耳はいち早く危険を察知するため、常に周囲のさまざまな音をとらえて情報を脳に伝えてしています。しかし、イヤホン/ヘッドホンを使うと、場所、環境や使い方によってはこの大切な情報が正しく伝わらないことがあります。また長時間、大きな音に晒されると内耳の聴毛（音をキャッチしたり、音の大きさを調節したりする器官）が過度の刺激によりダメージを受けることもあります。

気付かないうちに聴覚が低下してしまわないように、次の点にご注意ください。

関連リンク

- ・「安全な環境・場所で」（8ページ）
- ・「音量に注意」（9ページ）
- ・「ときどき耳の休憩を」（10ページ）

安全な環境・場所で

左右両方の耳から情報を得ることで、重要な音の発信源の方向や、距離を正確に把握することができます。特に移動中の場合、視覚からの情報だけでは一瞬の判断の遅れにつながり、事故回避の対応が遅れる可能性があります。

本製品の場合、次の点に配慮してください。

- ・ **自転車や自動車の運転中は本製品を使わない**
- ・ **歩行中またはランニング中に本製品を使う場合は、安全確保のため、次のように設定して周囲の音が聞こえるようにする。設定しても危険が予想される場合は、本製品の使用を中止する。**
 - 周囲の音が聞こえる程度に音量を小さくする

関連リンク

「音量を調節する」 (24ページ)

音量に注意

さまざまな環境に適応するため、耳は常に「感度」を調整しています。騒がしい環境で音楽を聴こうとすると、雑音に負けないように、つい音量を上げてしまいがちです。最初は「ちょっとうるさいかな?」と思っても、耳が持つ感度調整機能により次第に慣れてしまい、大きな音量と感じずに聴き続けてしまいます。

本製品の場合、次の点に配慮してください。

- 自分の耳に合ったイヤピースを選ぶ

音楽鑑賞のためには周囲の音を適切に遮り、耳の中に静かな環境を整えることが重要です。テレビの音がある部屋など、周囲に音がある環境で、音楽を再生しない状態でイヤホン装着し、一番音が小さく聞こえるイヤピースを選ぶとよいでしょう。

- 音量を上げすぎない

音量と再生時間のガイドラインを参考に、平均的な音量と聴く時間を調整してください。

音量と再生時間のガイドライン*

80 dBA（地下鉄の車内や飛行機の機内と同程度の音量）/週40時間まで（聴覚が鋭敏な方（聴覚過敏や未成年者の方など）の場合は70 dBA（電話や目覚まし時計のベルと同程度の音量）/週40時間まで）

*参考ガイドライン：世界保健機関（WHO）/国際電気通信連合（ITU） Safe Listening Systems and Devices (ITU-T H.870)

- LISTENING CARE（リスニングケア）機能を有効にする

音量を下げると音の迫力が足りなくなりがちですが、この機能を使うと小さな音量でも音楽を楽しめます。

音量に合わせて低域と高域のバランスが最適になるように補正し、自然で聴きやすい音を再現することで、過度な音量による耳の負担を抑えます。

関連リンク

- 「音量を調節する」（24ページ）
- 「イヤピースを交換する」（15ページ）
- 「音量に合わせて音質を自動調整する」（32ページ）

ときどき耳の休憩を

音楽を満喫していると時がたつのも忘れてしまいますが、耳への負担は「音量×再生時間」のため、長時間のリスニングは耳にとって大きな負担となっていることがあります。音量と再生時間のガイドラインを参考にして、少し大きめの音で聴きたい時は再生時間を短めに、長く聴くのであれば音量は絞ってお楽しみください。

音量と再生時間を意識し、時々「ちょっと一息」耳にお休みを与えていただくと、充実した音楽鑑賞と聴覚保護の両立につながります。

関連リンク

[「音量を調節する」](#)（24ページ）

本製品の概要

本製品の特長

本製品は、携帯プレーヤーやスマートフォンなどのBluetooth機器と無線接続して使用するワイヤレス型イヤホンです。

Bluetooth機器の音声を高音質再生

高音質なAACコーデックに対応しています。

リスニングケア（LISTENING CARE）機能

小さい音量でも豊かな音質を楽しめる、LISTENING CARE機能を搭載。

小さなボリュームの時ほど低域と高域が聴こえにくくなる人間の聴感特性や、リスニング環境における聴こえ方の違いに着目し、音量に合わせて、音のバランスが最適になるように補正。自然で聴きやすい音を再現することで、過度な音量による耳の負担を防止します。

スマートフォン対応

本機を接続したままで、通話、音声アシスタントの起動ができます。

専用スマートフォンアプリ「Headphones Controller」

Headphones Controllerで、より詳細な設定ができます。

関連リンク

- ・「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）
- ・「音量に合わせて音質を自動調整する」（32ページ）

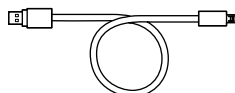
付属品一覧

付属品がすべてそろっていることを確認してください。

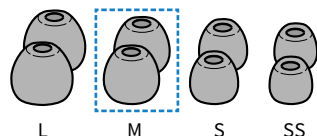
イヤホン（本体）



USB給電ケーブル（30 cm/タイプC→タイプA）

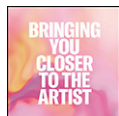


イヤピース（L、M、S、SS）各1セット



*本体に装着済み

スタートアップガイド

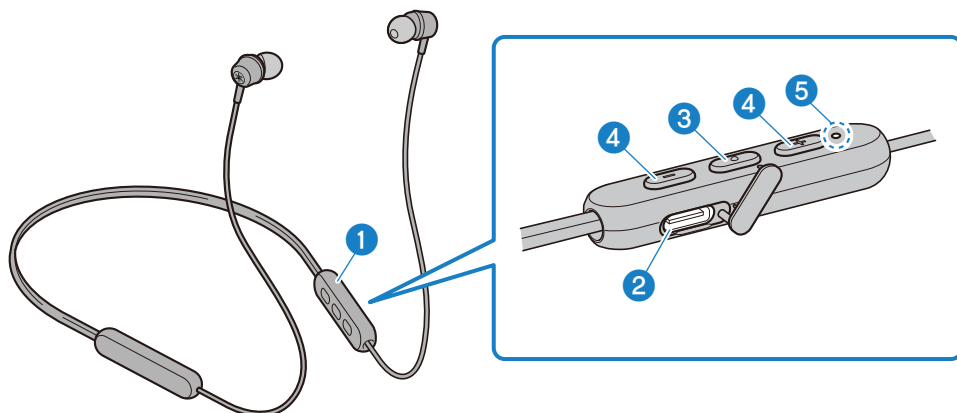


ユーザーガイド（基本編）/安全上のご注意



本体の各部名称

イヤホン各部の名称を説明します。



① コントローラー

② 充電用端子（カバー内）

USB給電ケーブルを接続します。

③ 機能キー

④ +キー、-キー

⑤ インジケータ

お知らせ

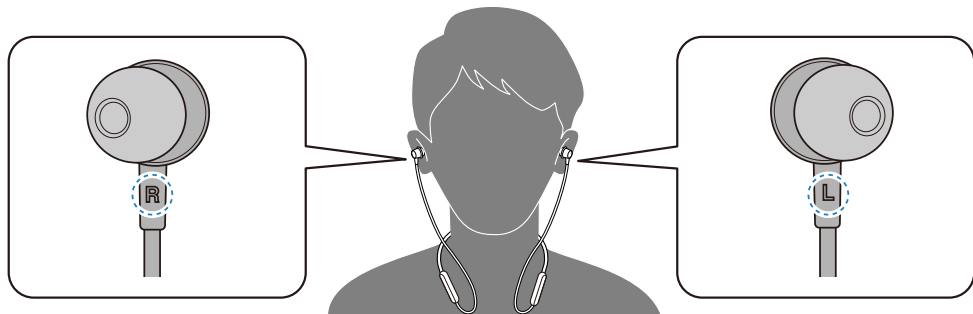
コントローラーには、周囲の音や通話時の音声を集音するためのマイクが内蔵されています。

装着する > イヤホンを装着する

装着する

イヤホンを装着する

イヤホンのL（左）、R（右）マークを確認し、装着します。

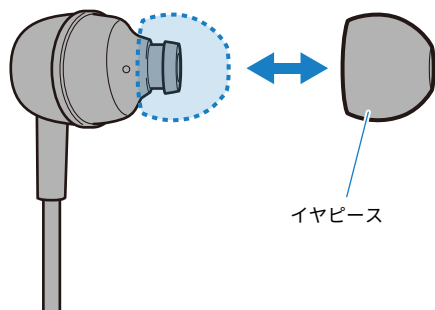


関連リンク

[「イヤピースを交換する」](#)（15ページ）

イヤピースを交換する

自分に合ったイヤピースを使用すると、よりよい音で音楽をお楽しみいただけます。イヤホンを装着したとき、音楽を再生していない状態で、周囲の音が一番小さく聞こえるイヤピースを選択してください。



お知らせ

4種類のサイズのイヤピースを付属しています。工場出荷時には、Mサイズのイヤピースが装着されています。



注意

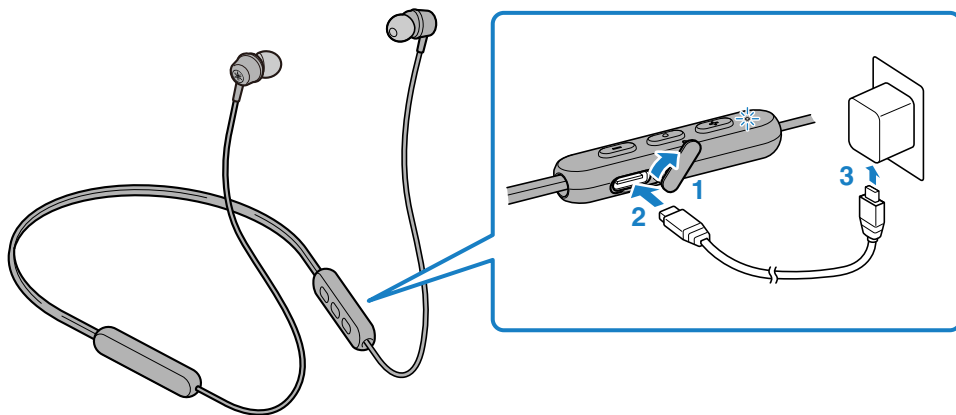
- 壊れたイヤピースを使用したり、イヤピースを取り付けずに装着しないでください。耳を傷つける恐れがあります。
- イヤピースは確実に取り付けてください。イヤピースが外れて耳の中に残り、耳を傷つける恐れがあります。イヤピースが耳の中に残ってしまった場合は、医師にご相談ください。
- 誤飲防止のため、取り外したイヤピースはお子様の手の届かないところに保管してください。

電源の操作

本体を充電する

使用する前に本体を充電します。

USB給電ケーブルは必ず付属のものをお使いください。また、USB電源アダプターを使用する場合は、市販のDC 5 V (0.5 A以上) の出力に対応したものをお使いください。



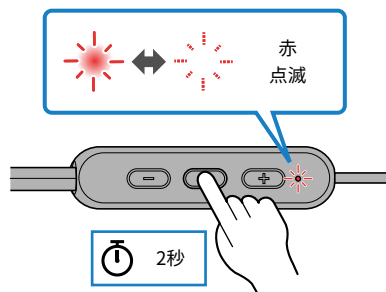
- 1** 充電用端子部のカバーを外す。
- 2** USB給電ケーブルを本機に接続する。
- 3** USB給電ケーブルをUSB電源アダプターに接続する。

充電中はインジケータが点灯し、充電が完了すると消灯します。

電源を入れる

本機の電源をオンにします。

- 1 コントローラーの機能キーを2秒間押し続ける。**
インジケーターが次のように点灯し、電源がオンになります。



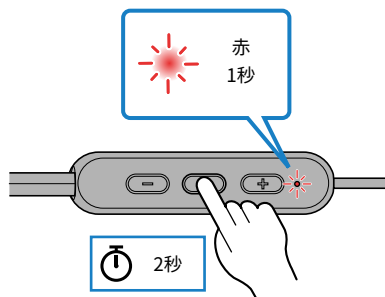
関連リンク

「バッテリーの残量を確認する」 (19ページ)

電源を切る

本機の電源をオフにします。

- 1 コントローラーの機能キーを2秒間押し続ける。**
インジケーターが次のように点灯し、電源がオフになります。



バッテリーの残量を確認する

電源をオンにしたとき、音声とインジケータの点滅でバッテリーの残量をお知らせします。

- 音声：
 - Battery High (バッテリー・ハイ) : 残量多
 - Battery Medium (バッテリー・ミディアム) : 残量中
 - Battery Low (バッテリー・ロー) : 残量少
- インジケータ (本体) :
 - 点滅3回 (赤) : 残量多
 - 点滅2回 (赤) : 残量中
 - 点滅1回 (赤) : 残量少

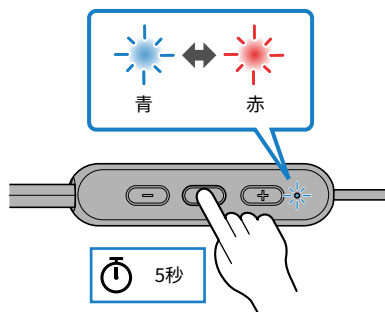
接続

Bluetooth機器を登録する（ペアリング）

本機と初めて接続するBluetooth機器の場合は、次の手順で本機とBluetooth機器をお互いに登録（ペアリング）してください。

1 本機を登録待ち状態にする。

本機の電源がオフの状態、コントローラーの機能キーをインジケーターが次の図のように点滅するまで押し続けます。



2 Bluetooth機器側のBluetooth機能をオンにする。

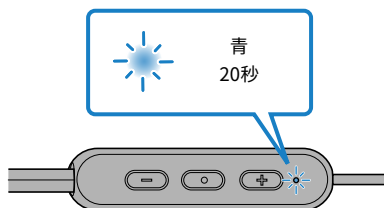
接続可能なBluetooth機器のリストが表示されます。

3 Bluetooth機器側のリストから本機を選ぶ。



接続が完了すると、本機から「Pairing Successful（ペアリング サクセスフル）」の音声ガイドが流れます。

本機のインジケータが青く（約20秒）点灯し、以後5秒間隔で点滅します。



Bluetooth機器によっては、片方のイヤホンが「Headset」と表示される場合があります。

お知らせ

- 本機の登録待ち状態は、約2分経過すると自動的に終了します。もう一度登録する場合は、最初の手順からやり直してください。
- 本機は最大8台のBluetooth機器を登録できます。9台目以降の機器を登録した場合は、最も古い登録情報から削除されます。
- 接続するときにパスキーが必要な場合は、「0000」を入力してください。
- 接続済みのBluetooth機器側から接続を解除して、本機を登録（ペアリング）待ち状態にすることもできます。

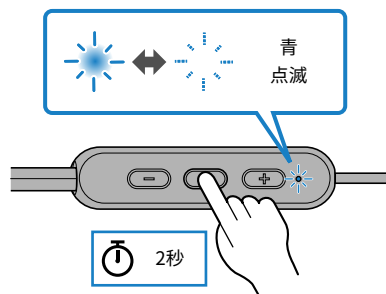
関連リンク

- 「Bluetooth機器と接続する」（22ページ）
- 「Bluetooth機器との接続を解除する」（23ページ）
- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）

Bluetooth機器と接続する

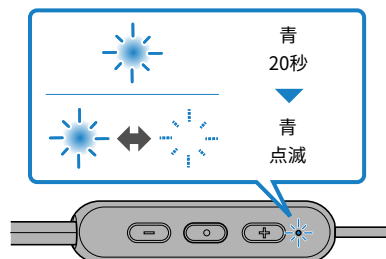
登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続します。

本機の電源をオンにすると、最後に接続したBluetooth機器を検索し、自動的に接続します。



自動的に接続されなかった場合は、本機は接続待ち状態になります。Bluetooth機器側から本機を接続してください。

接続が完了すると、本機から「Connected（コネクテッド）」の音声ガイドが流れ、次のように表示します。



関連リンク

- ・「Bluetooth機器を登録する（ペアリング）」（20ページ）
- ・「Bluetooth機器との接続を解除する」（23ページ）
- ・「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）

Bluetooth機器との接続を解除する

接続済みのBluetooth機器との接続を解除するには、次の操作を行います。

- Bluetooth機器側で接続を解除する。
 - 本機はBluetooth機器の接続待ち状態になります。
- Bluetooth機器側の電源をオフにする。
 - 本機はBluetooth機器の接続待ち状態になります。
 - 本機はBluetooth機器の接続/登録（ペアリング）待ち状態になります。
- 本機の電源をオフにする。

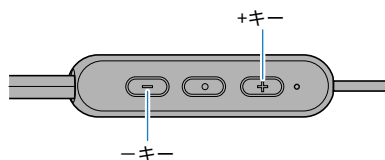
関連リンク

- 「Bluetooth機器を登録する（ペアリング）」（20ページ）
- 「Bluetooth機器と接続する」（22ページ）
- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）

使用中の操作

音量を調節する

次のように操作して、音量を調節します。



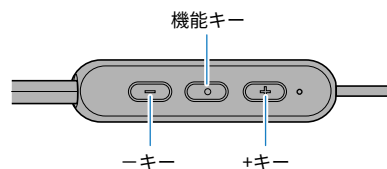
- 音量アップ
コントローラーの+キーを押す。
- 音量ダウン
コントローラーの-キーを押す。

お知らせ

スマートフォンなど、音量調整機能がある機器に接続している場合は、機器側でも音量を調整できます。

音楽を聴く

再生中、機能キーで次のような操作ができます。



- 再生を一時停止/再開する
コントローラーの機能キーを押す。
- 次の曲に進む
コントローラーの+キーをビープ音が鳴るまで押し続ける（約2秒間）。
- 曲の先頭に戻る（曲の途中の場合）/前の曲に戻る（曲の先頭の場合）
コントローラーの-キーをビープ音が鳴るまで押し続ける（約2秒間）。

お知らせ

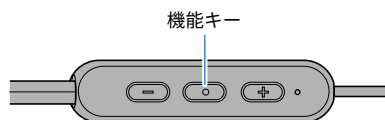
曲を選択して再生する場合は、Bluetooth機器で操作してください。

関連リンク

「音量を調節する」（24ページ）

電話を使う

スマートフォンなど、電話機能があるBluetooth機器に接続している場合、本機で通話できます。以下のように操作してください。



- 電話を受ける
コントローラーの機能キーを押す。
- 電話を切る
通話中にコントローラーの機能キーを押す。
- 通話を拒否する
着信中にコントローラーの機能キーを短く続けて2回押す。

お知らせ

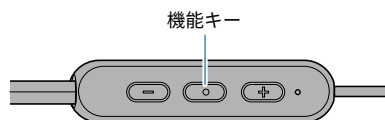
着信時は、再生中の音楽は一時停止します。通話を終了するか、拒否すると、自動的に再生を再開します。

関連リンク

[「音量を調節する」](#) (24ページ)

スマートフォンの音声アシスタント機能を使う

「Siri」や「Googleアシスタント」などの音声アシスタント機能に対応したBluetooth機器に接続しているとき、本機から音声でBluetooth機器をコントロールできます。



1 コントローラーの機能キーを2回続けて押す。

音声アシスタントが起動し、音声で操作できます。

お知らせ

音声アシスタント機能を使うための設定などについては、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

設定する

イヤホン/ヘッドホン用アプリについて

スマートフォンアプリ「Headphones Controller」はヤマハのイヤホン/ヘッドホンを最適な音質でお楽しみいただくための専用アプリです。



アプリを使うと、次のようなことができます。

- イヤホン/ヘッドホンの状態表示（電池の残量など）
- イヤホン/ヘッドホンの詳細設定

iOS用のアプリはApp Store、Android用のアプリはGoogle Playからインストールしてください。

詳しくは、各ストアのアプリ情報をご覧ください。

関連リンク

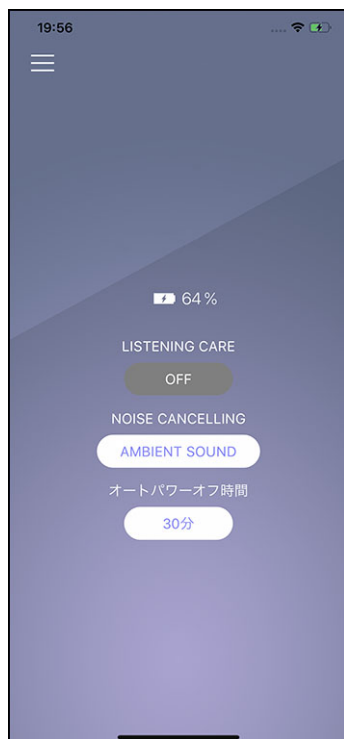
- 「音量に合わせて音質を自動調整する」（32ページ）
- 「自動スタンバイ時間を設定する」（33ページ）

本機の設定一覧（メイン画面）

Headphones Controllerアプリのメイン画面で設定可能な項目は次のとおりです。

お知らせ

アプリの画面は、製品によって一部異なります。



- LISTENING CARE（リスニングケア）

音量に合わせて音質を自動的に調整する「LISTENING CARE（リスニングケア）」オン/オフを設定します。

- オートパワーオフ時間

Bluetooth接続が解除されてから、電源がオフになるまでの時間を設定します。

関連リンク

- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）
- 「本機の設定一覧（メニュー）」（30ページ）
- 「音量に合わせて音質を自動調整する」（32ページ）
- 「自動スタンバイ時間を設定する」（33ページ）

本機の設定一覧 (メニュー)

Headphones Controllerアプリのメニューで設定可能な項目は次のとおりです。

お知らせ

アプリの画面は、製品によって一部異なります。



- アップデートを確認
新しいファームウェアがリリースされているか確認し、更新できます。
- ヘルプ
ユーザーガイドにアクセスします。
- ライセンス情報
Headphones Controllerのソフトウェアライセンス情報を表示します。
- 利用許諾
Headphones Controllerの利用許諾書を表示します。

設定する > 本機の設定一覧 (メニュー)

関連リンク

- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」 (28ページ)
- 「本機の設定一覧 (メイン画面)」 (29ページ)
- 「音量に合わせて音質を自動調整する」 (32ページ)
- 「自動スタンバイ時間を設定する」 (33ページ)

音量に合わせて音質を自動調整する

LISTENING CARE（リスニングケア）を有効にすると、再生する音量に合わせて適切な音質に自動的に調整します。

小さな音量に設定しても、不足する帯域の音が補正され、豊かな音質で再生します。

Headphones Controllerアプリを使って設定します。

- LISTENING CARE（リスニングケア）
設定値
 - ON（初期設定）：LISTENING CARE有効
 - OFF：LISTENING CARE無効

関連リンク

- 「本機の設定一覧（メイン画面）」（29ページ）
- 「本機の設定一覧（メニュー）」（30ページ）
- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）

自動スタンバイ時間を設定する

本機はBluetooth機器との接続が解除されたまま一定時間が経過すると自動的に電源がオフになります。電源がオフになるまでの時間は設定できます。

Headphones Controllerアプリを使って設定します。

- オートパワーオフ時間
設定値
 - 5分
 - 30分
 - 1時間
 - 3時間
 - OFF（初期設定）：連続（自動的に電源をオフにしない）

関連リンク

- 「電源を入れる」（17ページ）
- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」（28ページ）
- 「本機の設定一覧（メイン画面）」（29ページ）
- 「本機の設定一覧（メニュー）」（30ページ）

本機のファームウェアを更新する

ファームウェアの更新により、機能の追加や不具合の改善が行われます。更新は、Headphones Controllerで実行します。

更新の詳しい内容は、ヤマハウェブサイトの製品情報ページをご覧ください。

注意

本機とBluetooth機器間の通信を安定させるため、電波環境が良い場所でファームウェアを更新してください。

ファームウェアの更新中は、次のことをしないでください。

- 本機を電源に接続して充電する
- 本機の電源をオフにする
- Headphones Controllerを終了したり、別のアプリを操作する
- スマートフォンの電源をオフにする
- スマートフォンで本機との接続を解除する

1 Headphones Controllerアプリのメイン画面から、メニューを開く。

2 「アップデートを確認」をタップする。

新しいファームウェアがリリースされている場合、更新の案内が表示されます。画面の案内に従ってインストールしてください。

関連リンク

- イヤホンを充電する
- 「電源を切る」 (18ページ)
- 「イヤホン/ヘッドホン用アプリについて」 (28ページ)
- 「本機の設定一覧 (メイン画面)」 (29ページ)
- 「本機の設定一覧 (メニュー)」 (30ページ)

困ったときは

最初にご確認ください

ご使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、まず、次のようにしてください。

- **本機の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。**
- **本機を十分に充電してください。**
 - 「本体を充電する」 (16ページ)
- **本機のファームウェアを最新にしてください。**
 - 「本機のファームウェアを更新する」 (34ページ)
- **また、次を確認してください。**
 - 「音が聞こえない」 (36ページ)
 - 「電源が入らない」 (37ページ)
 - 「充電できない」 (38ページ)
 - 「Bluetooth機器と接続できない」 (39ページ)
 - 「操作や再生ができない」 (40ページ)
 - 「音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる」 (41ページ)
 - 「解決しない場合は (サポート窓口)」 (42ページ)

音が聞こえない

● **本機とBluetooth機器が接続されていない。**

ペアリングしてください。

- 「Bluetooth機器と接続する」 (22ページ)

● **音量が小さい。**

音量を上げてください。

- 「音量を調節する」 (24ページ)

● **再生が停止されている。**

再生を開始してください。

- 「音楽を聴く」 (25ページ)

● **イヤピースが耳に合っていない**

ご自分の耳に合ったイヤピースをお選びいただき、確実に装着してください。

- 「イヤピースを交換する」 (15ページ)

電源が入らない

● **バッテリーの残量が少ない。**

充電してください。

- 「本体を充電する」 (16ページ)

充電できない

- **パソコンで充電している場合、パソコンの電源が入っていない。**
パソコンの電源をオンにして、充電してください。
- **付属のUSB給電ケーブル以外を使用している。**
付属のUSB給電ケーブルで、正しく充電できることを確認してください。

Bluetooth機器と接続できない

● **本機とBluetooth機器の距離が離れすぎている。**

本機とBluetooth機器を近づけてください。

● **電磁波を発する機器（電子レンジ、無線機器など）がそばにある。**

電磁波を発生する機器の近くで使用しないでください。

● **Bluetooth機器に登録されている接続情報が正しく機能していない。**

Bluetooth機器の接続情報を削除してから、本機とBluetooth機器のペアリングを行ってください。

– 「Bluetooth機器に登録する（ペアリング）」（20ページ）

● **本機が別のBluetooth機器と接続している。**

Bluetooth機器の接続を切断してから、新しいBluetooth機器を接続してください。

操作や再生ができない

● **本機を充電している。**

充電中は使用できません。充電終了後、使用してください。

● **本体のバッテリーの残量がなくなっている。**

本体を充電してください。

– 「本体を充電する」 (16ページ)

● **一時的に動作が不安定になった。**

電源をオフにして、もう一度電源をオンにしてください。

音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる

● 電波の状況が悪いため、接続が不安定になっている。

無線アクセスポイントなどの無線機器や、電子レンジなどの電磁波が発生するものから離れてください。

接続したBluetooth機器を、できるだけ本機の近くになるようにお持ちください。

無線ネットワーク接続機能がある機器の場合、無線ネットワークの電波が通信を妨害している場合があります。その場合はBluetooth機器の無線ネットワーク機能を無効にしてください。

困ったときは > 解決しない場合は（サポート窓口）

解決しない場合は（サポート窓口）

問題が解決しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

● 日本国内のお客様

お買い上げ店、または同梱の「ユーザーガイド（基本編）」掲載の「お問い合わせ窓口」までお問い合わせください。

● 日本以外の地域のお客様

お近くのヤマハ正規ディーラーまたはサービスセンターまでお問い合わせください。

資料

主な仕様

本機の主な仕様は次のとおりです。

- 型式
 - 密閉ダイナミック型
- ドライバー口径
 - 8.6 mm
- 再生周波数帯域
 - 20 ~ 20,000 Hz
- Bluetoothバージョン
 - 5.0
- 対応プロファイル
 - A2DP、AVRCP、HFP、HSP
- 対応コーデック
 - SBC、AAC
- 対応コンテンツ保護（日本国内用のみ）
 - SCMS-T
- 無線出力
 - Class 2
- 最大通信距離
 - 10 m（妨害の無い時）
- ペアリング可能台数
 - 8

充電電池

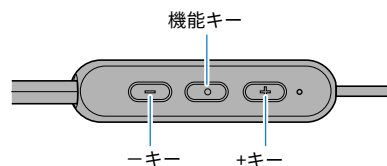
- 内蔵充電電池
 - リチウムイオン電池
- 充電時間（フル充電）
 - イヤホン：約2時間
- 電池持続時間（連続音声再生時間）
 - 約14時間
- 充電温度
 - 5 ~ 40 °C

総合

- 質量
 - 19.5 g

主な操作一覧

本機的主要な操作は次のとおりです。



電源

- 電源オン
 - 機能キー (2秒間長押し)
- 電源オフ
 - 機能キー (2秒間長押し)

音量

- 音量+
 - +キー
- 音量-
 - -キー

音楽再生

- 一時停止/再生
 - 機能キー
- 次の曲に進む
 - +キー (ビープ音が鳴るまで長押し)
- 曲の先頭に戻る (曲の途中の場合) / 前の曲に戻る (曲の先頭の場合)
 - -キー (ビープ音が鳴るまで長押し)

通話

- 電話を受ける
 - 機能キー
- 電話を切る
 - 機能キー
- 通話を拒否する
 - 機能キー (短く2回続けて押す)

その他

- ペアリング開始
 - 電源オフ状態で、機能キーを長押し（5秒間）
- 音声アシスタント起動
 - 機能キー（短く2回続けて押す）

本機の主なインジケータ表示、音声ガイド一覧

本機のインジケータ表示、音声ガイドは以下のとおりです。

本体のインジケータ表示

- 電源オン状態の表示
 - 点滅（赤色）
バッテリーの残量に応じて点滅します。
- Bluetooth機器とのペアリング待ち受け状態
 - 点滅（赤色と青色が交互）
- ペアリング済みのBluetooth機器を検索中
 - 点滅（青色）
- Bluetooth機器接続完了
 - 点灯（青）→点滅（青）

充電中の表示

- 充電中
 - 点灯（赤色）
- 充電完了
 - 消灯

音声ガイド

- Battery High（バッテリー・ハイ）
 - バッテリーの残量は十分
- Battery Medium（バッテリー・ミディアム）
 - バッテリーの残量は中程度
- Battery Low（バッテリー・ロー）
 - バッテリーの残量が残り少ない
- Power Off（パワー・オフ）
 - 電源オフ
- Pairing（ペアリング）
 - 機器登録（ペアリング）開始
- Pairing Successful（ペアリング サクセスフル）
 - ペアリング成功/接続完了
- Pairing Failed（ペアリング・フェイルド）
 - ペアリング失敗
- Connected（コネクテッド）
 - Bluetooth機器との接続完了
- Disconnected（ディスコネクテッド）
 - Bluetooth機器との接続を解除

関連リンク

- ・「バッテリーの残量を確認する」 (19ページ)
- ・「電源を入れる」 (17ページ)
- ・「電源を切る」 (18ページ)
- ・「Bluetooth機器を登録する (ペアリング)」 (20ページ)
- ・「Bluetooth機器と接続する」 (22ページ)

Yamaha Global Site
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group
© 2019 Yamaha Corporation

2019年12月発行 AM-A0

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中区中沢町10-1

AV19-0187